EA725LJ-150　ダイヤルインディケータグルーブゲージ取扱説明書

このたびは当商品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
使用に際しましては取扱説明書をよくお読みいただきますようお願いいいたします。

◆ 仕　様



- 測定範囲…９．５～１５０mm
- 測定深さ…最大６０mm
- 最小目盛…０．０１mm
- 油溝、スナップリングリテーナー溝、内部の凹みを検査用。
  穴の内径検査やテーパー、鐘型、真円度の検査に。

◆ 各部の名称



◆ 特　長

- リテーニングリング(止め輪) やO-リングシールの溝の内径は、かなりの精度で迅速に
  測定できます。その他　油溝、ワッシャー溝、内腔、くぼみ、真円でないテーパー、
  ラッパ口などについても測定できます。
- デザインもシンプルで小型･軽量のため、生産現場でも検査部門でも熟練していない
  作業者でも簡単に使用できます。
- ９．５mmから１５０mmまでの内径の範囲を測定するため、2種類のジョーがセットされており、
  簡単に取替えることができます。
- ジョーの先端に取付けられた測定端子も交換することができます。
  端子は止まり穴の底にある溝も簡単に正確に測定できるようになっています。
- 端子の材質は硬化鋼、硬質クロム仕上げです。
- ゲージは便利なピストルグリップを持つフレームと基準ジョー、測定ジョーと測定端子から
  できています。
- 測定ジョー側の測定端子は直線的な干渉しない動作をします。
  トランスファーメカニズムを通して、上部のダイヤルインジケーターに寸法を移します。
  このため寸法の小さな変化もダイヤルから直接読取ることができます。
- 下方の基準ジョーが固定されているため、ゲージの全重量と作業者の手を支え、不正確な
  測定圧力や誤った読取り値を防ぎます。
- 測定ジョーはピストルグリップのすぐ上にある親指リトラクタを押すことで簡単に
  動かすことができ、溝の内径を正しく測定することができます。
- ダイヤルインジケーターは、０．０１mmまで直接読取ることができます。
- プラスまたはマイナスの許容範囲はダイヤルインジケーターから直接読取ることができます。
  これはダイヤル面に『0』から「マイナス」目盛の反対方向に目盛の読取が複列に
  なっているからです。
- インジケーターは３６０度回転させることでき、希望する角度で固定することができます。
  これを使用する前に検査する作業の内径をセットしてください。手順は次のとおりです。

製作寸法用の設定方法

1. 測定する内径を適合する正しいジョーおよび端子を選択してからゲージの調整バーにマウントしてください。
   基準ジョーをおおよその寸法で調整してその位置でロックしてください
2. 必要な内径寸法のゲージブロックを選択します。
   （許容範囲によりますが、ノギス・外側マイクロメーター、リングゲージなどのほかの工具も使用できます。）
3. ゲージをゲージブロックにセットし、微調整ネジによって基準ジョーを調整し、ダイヤルインジケーターがおおよそ『0』に読めるようにしてください。
   微調整ネジをロックして必要ならベゼルを使ってインジケーターを『0』にセットしてください。
4. これで測定準備が完了です。

株式会社　エスコ
本社／〒550-0012 大阪市西区立売堀３－８－１４
TEL (06) 6532-6226　FAX (06) 6541-0929